

工夫して盛り上げよう

新たな形の公民館活動を目指して 令和4年度がスタート



地域活動に関心を持ち、ご理解ご協力をいただいていることに感謝を申し上げます。

改めて地域自治会の一年が始まっています。これまでの蓄積を生かし任意の組織体が継続していけるよう様々な取り組みを具現化していきます。

四月の地元紙にこんな記載がありました。

「新年度の自治会がスムーズに動き出しただろう



竜丘「地域全体、みんなで取り組む」
地域自治会長 下平 勝照

か。人間関係の潤滑油である隣組組織の自治会。その組織作りが悩みの種になっている。加入者が減り役員負担も増えている。自治会も組織運営上、同様な要素で深刻さが増している。特に新役員の選出には苦労するようだ。(要約引用)

平均寿命が延び年金等々の関係から、普通に七十歳位まで働く時代になった今、竜丘地域自治会でも役員選出基準の見直し検討に着手していきます。

地域住民の皆さんも当事者意識を持って持続可能な地域づくりにご協力をお願いします。



新機軸による活動の試みを
公民館長 田添 荘文

コロナ禍での公民館活動も三年目を迎えます。コロナ禍への社会的な制約は少しずつ緩和されつつありますが、公民館活動で大切にしてきた学び合う場・交流する場が停滞しています。そのことで今まで培ってきた活動の蓄積も損なわれるのではないかと心配しています。



今年度は竜丘小学校開校一五〇周年です。文化祭にあわせて記念事業の開催を予定しています。文化祭をはじめとする文化事業は、地域の皆さまにとって大切な発表の場・交流の場です。昨今では新型コロナウイルスの影響で、今まで「当たり前」に行われていた公民館活動が、規模が縮小されたり中止になったりと、従来通り実施できないことが多くあります。

コロナの影響を受け続け、どれ程経ったでしょうか。楽しんで交流を深め健康促進という我が分野の目的を達成出来ず悶々とする中で、冬季の行事を行えなかったです。本年はより多くの行事が実施出来れば嬉しいと思います。同、首を長くしてお待ちしております。

今年度もよろしくお願ひ致します。

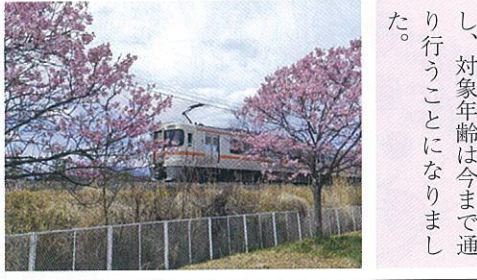


民俗資料保存委員長
宮嶋 聰子

地域の歴史にふれて地域の大切な歴史や、貴重な資料の保存活動に委員一同がんばっています。新しい試みを用意してまいりますので是非お楽しみにお楽しみいただき、一緒に活動してみませんか。地味な仕事ですが、やればやるほど新しい発見もあります。地域の大切な心や、資料の保存と、それらの活用に頑

古墳まつり中止

六月五日に予定されていた「第十四回竜丘古墳まつり」は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、残念ながら今年度も中止となりました。六年生のはにわ作りは後日行い、八月中旬以降に野焼きが行われる予定です。



竜丘地区成人式は「二十歳の集い」に

令和四年四月より民法の改正により、成人の年齢が二十歳から十八歳に変わりました。

飯田市では成人式の名称を「二十歳の集い」とし、対象年齢は今まで通り行うことになりました。

令和四年四月より民法の改正により、成人の年齢が二十歳から十八歳に変わりました。

飯田市では成人式の名称を「二十歳の集い」とし、対象年齢は今まで通り行うことになりました。

委員会において今後について新たな活動が展開されました。文化委員会で行った文化祭に代わる冊子「活動・作品紹介集」の発行、体育委員会では「コロナ禍における運動会新種目」の模索、広報委員会では特集「コロナ禍を楽しく過ごすには」の企画等々です。

今年度も新たな活動を試行しつつ、事業の実施に当たっては感染予防を確実に、行い、区民の皆さんに安心して学びや交流の場が提供できるよう努力して参りたいと思います。

文化委員長
前澤 盛富

今年度は竜丘小学校開校一五〇周年です。文化祭にあわせて記念事業の開催を予定しています。文化祭をはじめとする文化事業は、地域の皆さまにとって大切な発表の場・交流の場です。昨今では新型コロナウイルスの影響で、今まで「当たり前」に行われていた公民館活動が、規模が縮小されたり中止になったりと、従来通り実施できないことが多くあります。

体育委員長
宮下 賢信

今年度も残念ながら、コロナ前のように活動が出来そうにない事が早くも予想されますが、何とか計画通り発行出来るようにしていきたいと思ひます。

地区の方々に親しまれる公民館報になるよう、皆様からの投稿も大歓迎です。とりあげてほしい情報などありましたら、お気軽に公民館やお近くの広報委員へお知らせください。委員一同、首を長くしてお待ちしております。

広報委員長
小笠原 滋子

ここ数年、広報委員会は新型コロナウイルス感染症による公民館事業の激減の影響を大いに受け、毎号ネタの少なさに苦しみながらの発行を続けて参りました。

今年度も残念ながら、コロナ前のように活動が出来そうにない事が早くも予想されますが、何とか計画通り発行出来るようにしていきたいと思ひます。

育成委員長
田畑 俊智

育成委員会では水辺の楽校を利用したイベント、古墳まつり、あいつつ運動と前年度同様の行事を計画しております。

本来であれば前回の反省を活かし、より充実した行事にしたいところですが、前年度においては新型コロナウイルスの影響により殆どの行事が実施出来ませんでした。

今年度もご理解とご協力をいただき、引き続きよろしくお願いいたします。

公民館長 田添 荘文

今年度もご理解とご協力をいただき、引き続きよろしくお願いいたします。

文化委員長 前澤 盛富

今年度もご理解とご協力をいただき、引き続きよろしくお願いいたします。

体育委員長 宮下 賢信

今年度もご理解とご協力をいただき、引き続きよろしくお願いいたします。

広報委員長 小笠原 滋子

今年度もご理解とご協力をいただき、引き続きよろしくお願いいたします。

育成委員長 田畑 俊智



竜丘地区成人式は「二十歳の集い」に

令和四年四月より民法の改正により、成人の年齢が二十歳から十八歳に変わりました。

飯田市では成人式の名称を「二十歳の集い」とし、対象年齢は今まで通り行うことになりました。



発行所 飯田市竜丘公民館
編集人 竜丘公民館広報委員会
印刷所 龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 22-5353

人口	6,650人
男子	3,221人
女子	3,429人
世帯数	2,576戸
(4年4月末現在)	

続いていきます。文化事業に地域の方々が安心してご参加いただけるよう、委員一人となり知恵を出し合い、開催できる形を模索し全力で取り組んで参ります。

地域の皆さまにはいろいろとご理解ご協力いただくことがあるかと思ひますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度もご理解とご協力をいただき、引き続きよろしくお願いいたします。

広報委員長 小笠原 滋子



竜丘地区成人式は「二十歳の集い」に

令和四年四月より民法の改正により、成人の年齢が二十歳から十八歳に変わりました。

飯田市では成人式の名称を「二十歳の集い」とし、対象年齢は今まで通り行うことになりました。

人は、コロナから何を学んだのだろうか。そして、世界はこれからどこに向かうのだろうか。

紀元前から続く戦争、人類の築き上げてきた文明が、産業として花開いた近代世界、人類は月に火星に、太陽系を抜けて進む探査機など、地球を飛び出すところまで来た。

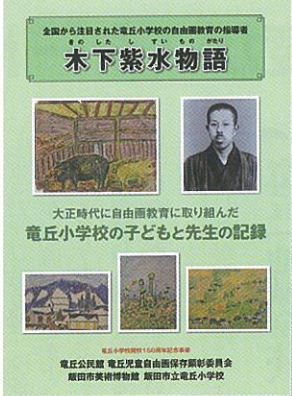
我々の住む、母なる地球を見るときどうだろう。産業革命以降格段に進んだ公害、大気汚染、水質海洋汚染、森林破壊、そして地球温暖化問題、原子力利用における放射性物質汚染など、課題は山積みだ。

新型コロナウイルス(COVID-19)により我々の生活が大きく変化したこの二年半の歳月では、コミュニケーション不足が問題といわれる中で始まった自粛生活、学校が休校になり、顔をマスクで覆い、近くで話す事、食事をすることにも壁を設けた。出口の見えない中で、医療従事者の奮闘、ワクチンや投薬の開発、通信技術によるコミュニケーションの展開などは人間力が示された。しかし一方、経済活動と自粛生活の狭間では、未熟な精神、文化・政治の脆弱性を痛感した。環境面では人流抑制により、排気ガスは減少し、澄んだ空気を一時的にはあるが取り戻した。残念ながら、炭酸ガス濃度は現在も増加の一途をたどっているが、地球環境改善への糸口と捉えたい。

世界がコロナ禍から脱却しようとして取り組む中、ロシアのウクライナ侵攻という悲劇は、世界平和の困難さと不条理な現実、そして地球環境への配慮は、人の利害関係の前では無視される現実を突き付けられた。次世代の幸せの為に人間は成長する必要があるだろう。

竜丘小学校開校150周年事業

「木下紫水物語」勉強会



全国から注目された竜丘小学校の自由画教育の指導者 木下紫水物語

大正時代に自由画教育に取り組んだ 竜丘小学校の子どもと先生の記録

竜丘小学校開校150周年事業 竜丘公民館 竜丘児童自由画保存顕彰委員会 竜田市美術館 竜田市立竜丘小学校

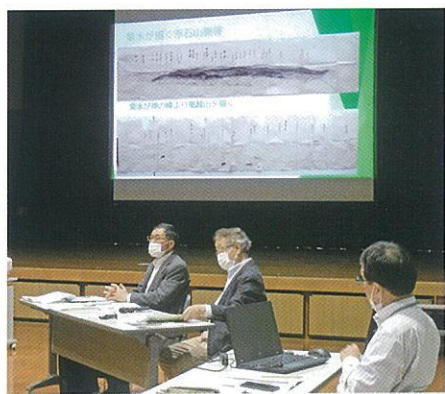
五月七日(土)午後一時半より、竜丘公民館で「木下紫水物語」勉強会が開催されました。

「木下紫水物語」は、竜丘小学校の開校一五〇周年記念事業の一環として、竜丘公民館の竜丘児童自由画保存顕彰委員会、飯田市美術館、竜丘小学校の三者の共同事業として取り組まれ、令和四年三月に発刊されました。

「子どもたちに自由画教育を教えるための資料が欲しい」との要望で作成されましたが、「自由画教育」に初めて触れる大人の方にとっても、わかりやすい内容となっております。木下紫水は、大正時代の竜丘小学校に勤務し、子どもたちに

自由な表現を大切にすることを指導した、駄科地区出身の先生です。

まず、保存顕彰委員長の下平さんより、自由画作品の劣化が進んでおり、その保存方法やレプリカの活用方法などの課題があることや、小学校の校長室前に自由画作品の展示スペースが出来たことなどのお話がありました。その後、この物語作成に携わった委員五名の方から、制作の背景やあらすじ、物語の読みどころなどの紹介がありました。



宮嶋委員からは、物語を作成するに至った経過と紫水が求めた自由画教育についてのお話がありました。

次に、森本委員から「木下紫水物語」の構成(あらすじ)についてのお話がありました。第一章から第九章までの章立ての構成に

なっており、木下紫水が幼少のころから、絵描きになる夢を抱き、その挫折の背景や竜丘小学校で教鞭をふるうこととなった経緯や自由画教育を始めるきっかけ、その後の教育の成果などが物語として描かれています。最後の第九章では「紫水の(自由画への)思いを何かしらの資料をお持ちの方がいらっしゃれば、是非ご協力をお願いしたい」とのことでした。

また、勉強会場の横には、原画は、劣化しないように保管されており、通常では見ることができませんが、今回は特別に拝見することができました。皆さん勉強会の終了後に原画を見ながら隣の方と語りあっていました。



また、木下紫水については、まだまだ未調査の資料が残っていたり、幼少期など分からない所があるため、物語が推測で書かれている部分もあるようです。引き続き研究を進めて行くことや、原画の保存やその活用など、これからの課題についてもお話がありました。

木下紫水に関する資料をお持ちの方は、是非ご協力をお願いいたします。

コロナ禍の竜丘に春が来た!



竜丘地域住民の皆様をはじめ、竜丘地域自治会、各関係団体の皆様、日頃より竜丘消防団の活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

消防団では毎月一日、十五日の機関点検・予防広報活動、春季・秋季の非常召集訓練、四月下旬より約二ヶ月程行われる操法訓練等様々な活動を行なっております。コロナ禍であり、今まで通りの活動が難しい中ではあります。みなさんで協力し、工夫をしながら有

「木下紫水物語」は公民館で販売中です。是非、御購入下さい。

三月より、竜丘公民館の管理係としてお世話になっております。熊谷と申します。竜丘地区の皆さんの活気ある活動を、微力ではありますが、一緒に盛り上げていけたらと思っています。窓口では皆さんに気軽に声をかけていただき、顔を覚えていただくたいです。至らない点も多々ありますが色々と教えていただきながら竜丘地区を深く知っていきたく思います。よろしくお願いいたします。

三月より、竜丘公民館の管理係としてお世話になっております。熊谷と申します。竜丘地区の皆さんの活気ある活動を、微力ではありますが、一緒に盛り上げていけたらと思っています。窓口では皆さんに気軽に声をかけていただき、顔を覚えていただくたいです。至らない点も多々ありますが色々と教えていただきながら竜丘地区を深く知っていきたく思います。よろしくお願いいたします。

竜丘で過ごす日々が心地よく、気づけばあっという間に三年が経ってしまいました。

コロナ禍で休館や行事が思うようにできない状況でも、前向きに出来ることを考え活動される竜丘の方々からは、多くのことを学ばせて頂きました。

竜丘で出会えた人々、公民館活動に関われた事は私にとって大きな財産となりました。

これからも公民館が地域の人々に愛され、活発な学びと交流の場として発展していくことを心から願っております。本当にお世話になりました。

こちら消防団

竜丘消防団分団長 久保田 純平

竜丘地域住民の皆様をはじめ、竜丘地域自治会、各関係団体の皆様、日頃より竜丘消防団の活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

消防団では毎月一日、十五日の機関点検・予防広報活動、春季・秋季の非常召集訓練、四月下旬より約二ヶ月程行われる操法訓練等様々な活動を行なっております。コロナ禍であり、今まで通りの活動が難しい中ではあります。みなさんで協力し、工夫をしながら有

図書館だより

2月に「いいね! たつおか! 活動・作品集」等で募集した、キャラクターの名前が決まりました。素敵な名前のご応募をたくさん、ありがとうございました!!

おはね! おはね! はに君

おはね! おはね! はわちゃん

開館日(祝日休館)
水曜日の13~17時
土曜日の10~17時
日曜日の13~17時

入口で、折り紙のはに君、はわちゃんがお出迎え!! 読書旬間等の「おはなし会」は感染拡大で当面中止です。

転入 熊谷 良子

転出 久保田 祐衣